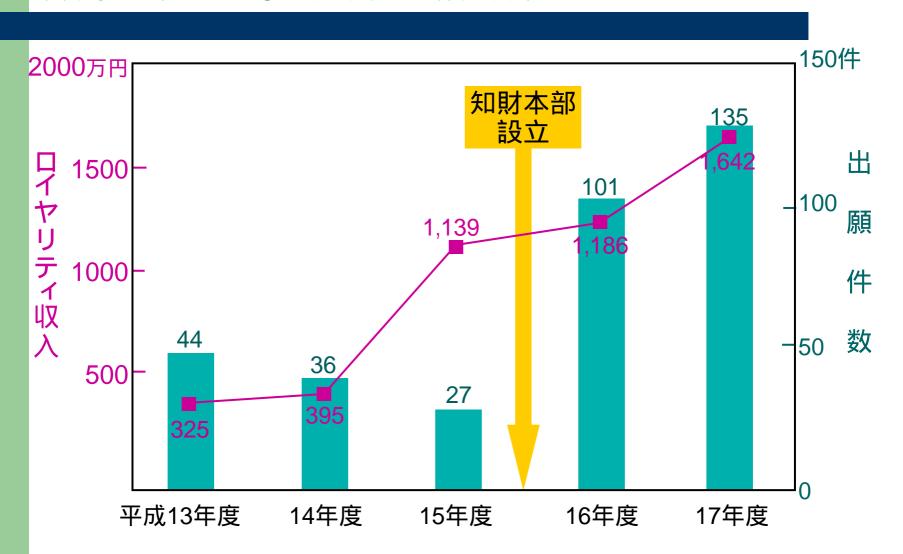
産学官民連携による知財整備事業の推進 地域人材の有効活用による強化・自立策

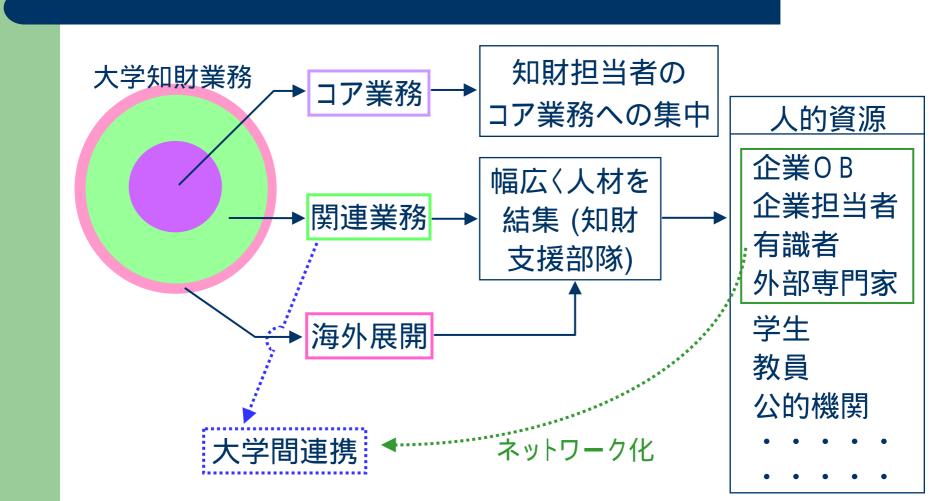
第5回産学官連携推進会議平成18年6月10日

山口大学 教授・知的財産本部 部長 佐田 洋一郎

数字で見る山口大学知財環境



産学官民連携による知財整備事業の推進 地域人材の有効活用による強化・自立策



地域人材の有効活用例(1)

1.学生インストラクター養成 (教員への継続的支援、学生への知財教育)

養成協力者: 地域企業の 検索実務者 企業OB



(認定書)

特許庁と同規模の

2. 山口大学版特許電子図書館の構築 (学内24時間フリーアクセスによる 研究者支援体制)

構築協力者:大学発ベンチャー企業、 学内教員



地域人材の有効活用例(2)

○○山口大学

民国群任人民即时上

3.知財教育のための知財テキストの発刊 (研究室への配布による知財の啓発)

発刊協力者:弁理士、弁護士、学内 教員、大学発ベンチャー企業



4.研究ノートの開発・発行

(知財教育にもつながる 研究室での活用奨励)

開発・発行協力者:事務機器 メーカー、学内教員

地域人材の有効活用例(3)

5.電子出願・知財管理システムの構築と

オペレーターの養成 (知財人材の育成)

構築・養成協力者: 地元企業の知財 実務者、公的アド バイザー



6. 学内知財セミナー (知財の普及啓発)

協力者(講師):公的機関 (特許庁、弁理士会、 発明協会等)



サマースクール)発明協会パテント

大学知的財産整備事業の推進



産学官民連携の力 (草莽崛起のスピリット)

ご清聴、誠に有難うございました

山口大学教授・知的財産本部部長 佐田 洋一郎